
Profile



北村陽子 (旧姓佐々木) *Yoko Kitamura*

大阪生まれ。5歳よりピアノを始める。

井口基成、イヴ・ナット、ピエール・サンカンの諸師に師事

1950年3月 奈良女子大学文学部附属中学校卒業

1954年3月 同高等学校卒業

1952年 第21回毎日音楽コンクール第1位入賞

1954年4月 東京藝術大学入学、同10月渡仏

1957年 パリ国立音楽院ピアノ科卒業(1位賞)

1960年 ジュネーブ国際コンクール最高位入選(1位なしの2位)

1962年～2010年 桐朋学園大学音楽部に勤務

現在 桐朋学園大学名誉教授

第3回毎日ゾリステン出演の他、リサイタルやオーケストラとの
共演等を行う。PTNA、ピアノ教育連盟の審査員等を歴任

佐保会設立百周年記念
祝賀演奏会

北村陽子ピアノリサイタル

Yoko Kitamura Piano Recital

2014年9月28日(日)

15時開演

奈良ホテル [大和の間]

主催：一般社団法人 佐保会

Program

Ludwig van Beethoven ベートーヴェン (1770~1827)
Piano Sonata No.14 op.27-2 Cis-moll Moonlight
ピアノソナタ 第14番 作品27-2 嬰ハ短調 月光
第1楽章 Adagio sostenuto (attacca)
第2楽章 Allegretto
第3楽章 Presto agitato

Frédéric Chopin ショパン (1810~1849)
Polonaise-Fantaisie As-Dur op.61
幻想ポロネーズ 変イ長調 作品61

Claude Debussy ドビュッシー (1862~1918)
Préludes 前奏曲 第1集・第2集より
1.ヴェール(帆) - Voiles
2.アナカプリの丘 - Les collines d'Anacapri
3.西風の見たもの - Ce qu'a vu le vent d'ouest
4.亜麻色の髪の乙女 - La fille aux cheveux de lin
5.ミンストレル(道化師) - Minstrels
6.ヴィーノの門 - La puerta del Viño
7.水の精 - Ondine
8.花火 - Feux d'artifice

Program Note

ベートーヴェンのピアノソナタ第14番嬰ハ短調、作品27の2は、一般には『月光ソナタ』として知られていて、8番『悲愴』、23番『熱情』と並んでベートーヴェンの三大ピアノソナタのひとつと呼ばれています。1801年、作曲家30歳のときの作品。ベートーヴェンの弟子で、恋人でもあったイタリアの伯爵令嬢ジュリエッタ・ガイチャルディに捧げるために作曲されました。

ショパンの幻想ポロネーズ変イ長調 作品61 は、ポロネーズといってもそのリズムが全曲を支配するのではなく、幻想曲として作曲され、祖国ポーランドへの想いを幻想し、作曲者自らの生涯を回顧しているような作品です。晩年の1846年に作曲され、ショパンの作品の中で、非常に独創的で最高の傑作のひとつといわれています。

ドビュッシーが作曲したピアノのための前奏曲は全24曲あり、各12曲からなる曲集『前奏曲第1集』『前奏曲第2集』に収められています。第1集は1910年、第2集は1913年に完成。本日は24曲の中から8曲選びました。最後に弾く「花火」は7月14日のフランス革命記念日のお祝いの花火ですが、本日は「佐保会」の100周年をお祝いして弾かせていただきます。

北村 陽子